



松山市生活支援体制整備事業における生活支援コーディネーターが松山市内の地域を訪ねて取材した、つながり・支え合う地域の多様な取り組みを『地域のお宝』としてご紹介します。

取材先

令和5年度素鷲地区自主防災訓練

～地域ので、いざという時に備える～



素鷲地区で毎年実施されている自主防災訓練。拓南中学校の生徒と地域の関係団体（自主防災会・消防団素鷲分団・女性防火クラブ・東消防署城東支署・公民館・炊き出しスタッフ・公営企業局・トヨタ自動車・フジ立花店・市農協等）約630名が参加しました。地域の方から「平常時の備えが大事！今日学ぶことを活かし、自分の命を守り、近所の人を守ってください。」と話を聞いた中学生は、車中泊体験や炊き出し訓練、避難所運営ゲームなど熱心に取り組んでいました。生徒代表から、「災害時のコミュニケーションの取り方や判断の大切さを学びました。将来の災害に向けて準備をしたいと思います。」と感想が述べられました。地域みんなで防災に取り組むことで、安心して素鷲地区住み続けられることを確認できた一日となりました。

生活支援コーディネーターのここがポイント！

こうした地域をあげての防災訓練は、顔の見える関係づくりという点において、いざ災害が起こった時に声を掛け合い、助け合うことができるだけでなく、日常生活の中の支え合いにもつながりますね。また、コロナ下でも実施し続けたことで、地域住民の防災に対する意識も強くなっていると思います。



地域の取り組みを教えてください！

「へこまんくんといく！」では、松山市内の実践を募集しています。「私たちはこんな工夫をして、気にかけている」など、あなたの地域の支え合いの取り組みを教えてください。情報をお持ちの方は右記のお問い合わせ先まで！

お問い合わせ先

松山市社会福祉協議会 地域福祉部地域支援課
〒790-0808 愛媛県松山市若草町8番地2
TEL：089-941-3828 FAX：089-941-4408